

介護保険施設等入所(入居)申込者 状況調査結果について

介護保険施設等入所(入居)申込者状況調査について

1 調査目的

函館市の介護保険施設等における入所（入居）申込状況を把握し，第5期介護保険事業計画において適切な介護保険施設等の整備数量を見込むことを目的として，「介護保険施設等入所(入居)申込者状況調査」を実施しました。

2 調査方法

平成23年7月4日付けで，市内の特別養護老人ホーム（地域密着型を含む）14事業所，介護老人保健施設9事業所，介護療養型医療施設7事業所，認知症高齢者グループホーム39事業所，特定施設入居者生活介護（地域密着型，介護付きケアハウス1事業所を含む）13事業所，およびケアハウス4事業所に対し，調査票を送付し回答を得ました。

集計にあたっては，回答のあった調査票に記載の被保険者番号を平成23年6月末現在の被保険者データと突合し，年齢，性別，要介護度，居所等についてより正確な情報となるように努めました。

なお，前回調査時（平成20年度実施）には，申込者の世帯状況についても集計を行ったが，本調査では世帯状況が不明である方が2,000件以上におよび，特定が困難であることから集計から除外しました。

3 調査結果

(1) 調査結果の概要

集計の結果、総申込件数は5,713件でした。

はじめに、総申込件数のうち同一種別の施設に2か所以上の申し込みをしている方を「重複」として除き、次に、既に「死亡」が確認された方、「市外」に住所がある方を除きました。また、申し込みしている施設と同一種別の施設に既に入所している方も対象から除きました。最後に「有効申込者」2,504人のうち異なる種別の施設に2か所以上申し込みをしている241人を除いた結果、施設に申し込みをしている実人数は2,263人でした。

施設ごとの有効申込者数をみると、特別養護老人ホームが1,973人と最も多く、全体の8割弱を占めました。そのほかの施設については合計で約500人の申込者がある一方で、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、認知症高齢者グループホーム、特定施設ではいくつかの施設で申込者無しとの回答がありました。

表1 調査結果の概要

	総申込件数	内訳					
		重複	死亡	市外	不明	同一種別施設に入所	有効申込者
特別養護老人ホーム	4,683	1,507	509	337	198	159	1,973
介護老人保健施設	505	40	63	105	17	49	231
介護療養型医療施設	62	1	1	6	0	15	39
認知症高齢者グループホーム	287	82	15	11	9	25	145
特定施設	118	7	3	12	5	2	89
ケアハウス	58	1	4	7	19	0	27
合計 (A)	5,713	1,638	595	478	248	250	2,504
施設間重複:件 (B)	-	-	-	-	-	-	241
申込実人数 (A-B)	-	-	-	-	-	-	2,263

* 「不明」は、生存または所在が住民基本台帳、介護保険事務処理システムから確認できなかった方

* ケアハウスは未回答の1事業所を除く。

(2) 申込者の居場所および要介護度

有効申込者について、申込施設ごとに居場所と要介護度別に整理しました(別表1)。

(3) 入所(入居)申込者の緊急度の考え方

一般的に、施設入所(入居)希望者の緊急性に応じた区分を考えると、要介護度が高いほど在宅生活が困難となり、在宅で生活する方や入院している方が最も入所(入居)の緊急度は高いと考えられます。

緊急度が中程度の群としては、在宅生活をする方のうち、要介護度が中度まで進み、在宅生活が困難になりつつある方や、居住系施設に入所(入居)しているながら、要介護状態が悪化し、より高度な介護サービスを必要とする状態に至った方が考えられます。

一方、既に介護保険3施設に入所している方については、既に介護サービスを受給しているため、入所(入居)の緊急度は低いと考えられます。また、在宅生活であっても、軽度の要介護であれば、居宅サービスを利用しながら在宅生活を継続することが望ましく、施設入所(入居)の緊急度は低いと考えられます。

(4) 緊急度別入所(入居)申込者数

表2では別表1の結果を緊急度の考え方に基づき整理しました。

その結果、緊急度が最も高い方は401人、緊急度が中程度の方は「在宅・入院」で451人、「居住系施設」入所(入居)者で124人、緊急度が低い方は1,232人となりました。

表2 緊急度別入所(入居)申込者数(平成23年7月時点)

区分		合計	9	109	129	330	399	427	403	402	2,208	緊急度		申込者数	
居場所	在宅・入院	在宅	5	77	89	182	215	157	118	85	928	高		401	
		病院	0	3	5	22	33	46	75	123	307		中	在宅・入院	451
	居住系施設	その他施設(高齢者下宿等)	1	2	3	12	4	8	11	10	51	低		居住系施設	124
		有料老人ホーム(介護なし)	0	4	1	4	4	6	2	2	23		不明		55
		生活支援ハウス	0	2	1	0	0	0	0	1	4			合計	
		ケアハウス	0	6	4	9	7	2	1	0	29				
		特定施設	0	4	9	13	21	16	23	16	102				
		認知症高齢者グループホーム	0	0	0	13	27	48	26	16	130				
		養護老人ホーム	3	11	16	21	7	10	12	4	84				
	介護保険3施設	特別養護老人ホーム	0	0	0	1	0	2	4	2	9				
		介護老人保健施設	0	0	1	52	79	127	114	84	457				
		介護療養型医療施設	0	0	0	1	2	5	17	59	84				
				自立	軽度			中度			重度			合計	
					要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5				

* 居場所が「不明」の方(55人)は除いて集計した。

また、7月の調査時点以降、平成23年度末までに特定施設入居者生活介護事業所（介護付有料老人ホーム）4施設141床が新たに整備される予定（一部既に開設済み）であり、この141床に、居場所が「在宅・入院」である申込者が入所（入居）するものとして見込んだのが表3です。

なお、当該入所（入居）者については、7月時点で特定施設に入所（入居）申込みをしていた居場所が「在宅・入院」の方の「在宅」と「病院」の人数割合および要介護度別の人数割合に応じて、141人分を按分して見込みました。

表3 緊急度別入所(入居)申込者数(調整後)

区分		合計								2,067	
居場所	在宅・入院	在宅	5	72	84	142	198	145	113	85	844
		病院	0	3	2	14	26	34	64	107	250
	居住系施設	その他施設(高齢者下宿等)	1	2	3	12	4	8	11	10	51
		有料老人ホーム(介護なし)	0	4	1	4	4	6	2	2	23
		生活支援ハウス	0	2	1	0	0	0	0	1	4
		ケアハウス	0	6	4	9	7	2	1	0	29
		特定施設	0	4	9	13	21	16	23	16	102
		認知症高齢者グループホーム	0	0	0	13	27	48	26	16	130
	介護保険3施設	養護老人ホーム	3	11	16	21	7	10	12	4	84
		特別養護老人ホーム	0	0	0	1	0	2	4	2	9
介護老人保健施設		0	0	1	52	79	127	114	84	457	
		0	0	0	1	2	5	17	59	84	
			軽度			中度		重度			
	自立		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	

緊急度	申込者数
高	369
中	在宅・入院 403
	居住系施設 124
低	1,171
	不明 55
	合計 2,122

(5) 緊急度別入所（入居）申込者数の推計

第5期介護保険事業計画期間の最終年度である平成26年度における入所（入居）申込者数については、平成26年9月末日現在の要介護認定者数の推計に合わせて、増加する申込者数を推計したところ、表4のとおりとなりました。

その結果、仮に第5期計画期間内に施設整備を行わなかった場合、平成26年で緊急度が最も高い入所（入居）申込者は461人、緊急度が中程度の方は「在宅・入院」で499人、「居住系施設」入所（入居）者で151人、緊急度が低い方が1,386人と推計されました。

表4 緊急度別入所（入居）申込者数（平成26年9月末日時点の推計）

区分		合計	9	125	145	309	519	427	449	514	2,497						
居場所	在宅・入院	在宅	5	87	101	157	273	154	131	113	1,021	緊急度	申込者数				
		病院	0	4	2	15	36	36	74	143	310			高	461		
	居住系施設	その他施設(高齢者下宿等)	1	2	4	13	6	8	13	13	60			中	在宅・入院 居住系施設		
		有料老人ホーム(介護なし)	0	5	1	4	6	6	2	3	27					低	1,386
		生活支援ハウス	0	2	1	0	0	0	0	1	4						
		ケアハウス	0	7	5	10	10	2	1	0	35						
		特定施設	0	5	11	14	29	17	27	21	124	不明	67				
		認知症高齢者グループホーム	0	0	0	14	37	51	30	21	153	合計	2,564				
		養護老人ホーム	3	13	19	23	10	11	14	5	98						
	介護保険3施設	特別養護老人ホーム	0	0	0	1	0	2	5	3	11						
		介護老人保健施設	0	0	1	57	109	135	132	112	546						
		介護療養型医療施設	0	0	0	1	3	5	20	79	108						
				自立	軽度			中度		重度		合計					
				要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5							

4 施設・居住系サービス提供基盤整備の考え方

これらの結果を踏まえ、第5期介護保険事業計画の施設・居住系サービスの基盤整備については、平成26年時点で緊急度が高いとして推計される461人分を優先的に、その入所（入居）先の確保を見込むとともに、可能な限り在宅での生活を続けることができるよう支援するための体制の整備や給付と負担のバランス、介護保険料への影響等も考慮しながら、適切なサービス量を見込みます。